

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 令和7年1月15日				
コベルプラス五位堂教室（児童発達支援）						
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5		年齢や人数、特性に応じて机の配置など工夫しています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5		人員配置基準に基づき配置を行っています。	ご利用者様が増えてきているので必要に応じて人員の補充を考えていきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5		けが防止のためのマットの利用、また飛び出し防止ゲートの設置を行なっています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5		療育室の清掃、教材の消毒を随時行っています。	活動に合わせて活動空間を調べていきます。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5		必要に応じて休憩できるスペースを準備しております。	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5		朝礼やカンファレンスの時間を用いて振り返りの時間を作っています。	共有シートを作り職員全体で共有するようにしています。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5			評価表のご意見をもとに業務改善に取り組んで参ります。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		意見や悩みを言える場を設け、意見を出しやすい環境づくりをしています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		5	現在第三者評価はおこなっていません。	現在第三者評価はおこなっていません。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5		随時研修を行い資質向上に努めています。	今後も引き続き行っております。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5		支援プログラムを作成し公表しております。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	5		日々のフィードバックや定期的に面談を行うことでニーズ、課題を分析し作成しております。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5		カンファレンスを行い多面的な視点で検討を行っております。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		日々の療育の前には必ず個別支援計画に目を通し計画に沿って支援を行っています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5		法人で決められたツールを用いアセスメントを行っています。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5		必要な項目を設定し支援計画を作成しています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5		活動のプログラムは多面的な視点からチームで行なっています。	

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5		固定化されないようにプログラムを工夫しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	5		個別療育、集団療育を適宜提案し支援を行っています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5		朝礼で打ち合わせを行いチームで支援を行っています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5		その都度共有を行っています。また共有ツールを用い休みの指導員にも漏れがないようにしています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5		支援後必ず記録を残しています。随時支援の検証をし改善に努めています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5		定期的にモニタリングを行なっています。また本人や保護者から要望があった場合はその都度見直しを行っています。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5		その場に適した者が参加するようにしています。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5		関係機関と必要に応じて連携をしています。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5		他施設と連携し支援を行なっています。相談事業所には個別支援計画を送付しており必要に応じて該当児の共有をしています。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5		保護者のご要望がある場合は、引継ぎシートを作成しています。	
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)				
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	5			
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	5		直接的な交流はないが、情報共有をしています。	保護者からの要望があれば検討していきます。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5		レッスン後のフィードバックをしてお子様の姿や目標を共有出来るようにしています。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5			
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5		入所時にご説明しております。改定があった場合はその都度お知らせしています。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5		面談の時間をもち保護者からお話を伺ったり子どもの意見を伺う時間を作っています。	

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	5		計画作成後、個別支援計画を提示し説明をおこなっています。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5		ご来所の際にお話しを伺うと共に、定期的に面談の時間をつくっています。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5		父母の会は開催していない。兄弟はご来所の際に触れあう場面があるものの、改めて時間をとることは出来ていない。	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5		相談や申し入れに対し迅速に対応する四にしています。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5		通信やSNSを通して発信しています。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5		個人情報が記載されている書類については、鍵付きのキャビネットに保管しております。また、個人情報に対する研修を定期的に行っております。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5		必要に応じてルビをつける、連絡事項は文章に残すなどの配慮をしています。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5		現在おこなっておりません。	
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5		マニュアルを策定し、訓練を行なっています。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5		定期的に行っております。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5		入所時にご説明しております。改定があった場合はその都度お知らせしています。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5		おやつ、食事の提供はおこなっておりませんが、アレルギーについての確認を行っております。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5		安全計画を策定し定期的に研修を行っております。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5		SNSを通じて発信しております。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5		ヒヤリハットを作成し共有しております。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5		適切な対応について研修を行っております。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5		身体拘束に対する説明は事前に行っています。やむを得ない場合が発生する場合は必ず保護者に説明を行い個別支援計画に記載します。	